

木質含侵強化剤

木固めエース

木材軟質部の強化

器加工に向かないとされるスギ、マツ、カラマツ等の針葉樹の材質強化も可能

耐水性

木材繊維の断面・導管内部の耐水性強化
熱・水に対しての膨張・収縮等の狂いを抑制

耐摩耗性

学校給食器(岩手県洋野町)で80℃、3分間の消毒を繰り返し、数年間使用した後も摩耗は見られない



食器への使用に適合

- ・日本建築仕上材工業会 ホルムアルデヒド放散等級「F☆☆☆☆」取得 登録番号「2404033」
- ・食品衛生法・食品、添加物等の規格基準適合

～ 仕上げクリヤー ～



1. 木固めエース仕上げ塗装に最適なオリジナルのポリウレタン塗料
2. 木固め効果を高め、表面を丈夫で平滑にする
3. 食品衛生法の規格基準適合のため、安心して使用出来る

- ・日本建築仕上材工業会 ホルムアルデヒド放散等級「F☆☆☆☆」取得 登録番号「2404034」
- ・食品衛生法・食品、添加物等の規格基準適合

～ 専用シンナー ～

- ・木固めエース、仕上げクリヤーに合わせて調整された、オリジナルのシンナーです



ご使用の手引き

この手引きはホビー用、一般木工を前提とした場合です。

古文化財や古木、または多量に使用するなど、特殊な場合は別途お問い合わせください。

基本的注意事項

1. 換気設備のある場所や屋外で作業してください。
2. 木固めエースは水分と反応して硬化します。素手で触らず、必ず耐油性の手袋をして作業してください。使用後はすぐにフタを閉めてください。手や服についたら、すぐに拭き取り、石鹸で洗ってください。目に入った場合はすぐに水で数分間注意深く洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
3. 火気厳禁。熱、火花、裸火、高温体などの着火源に近づけないでください。
4. 一度缶から出した材料は絶対に缶に戻さないでください。一度使用した材料は出来るだけ早く使用してください。開封後はなるべく早く使用してください。捨てる場合は新聞紙やウエス等に染み込ませ、乾かしてから捨ててください。
5. シンナーについて
シンナーの種類によっては木固めエースと反応、硬化します。必ず専用のシンナーをご使用ください。
※:その他の注意事項は一般塗料の扱いに准じます。

木固めエースご使用方法



素地調整



汚れ油落とし



小分け



塗布

1. 塗布面を50番～100番のサンドペーパーで研磨し、素地を整える。木くずやホコリをきれいに取り除く。脂分は専用シンナーで拭き取ります。
2. 木固めエースを必要量だけ容器に移し、刷毛またはウエスで塗布します。液が吸収されたらさらに塗布を繰り返します。吸収されなくなったら、表面に残っている液を専用シンナーをしみ込ませた布で拭き取り、小割り材の上等において乾燥します。乾燥は15時間以上おこなってください。
小さな物や凹凸があって塗りにくいものは、適当な大きさの容器に入れた木固めエースに浸漬し、液を染み込ませる。取り出した後、専用シンナーを染み込ませた布で拭き取ります。
3. 木固めエースを塗布してから2～3時間はガスや余分な樹脂が表面に浮き出すので、約30分ごとに専用シンナーをしみ込ませた布できれいに拭き取ります。室温で、15～20時間ほど養生します。
4. 乾燥したら#1000のサンドペーパー等で研磨して、表面の微細な気泡やごみを除去します。
5. 目安としては木固めエースを塗って、浸み込みこま無くなればOKです。

※ 木固め処理後の木材はいわゆる濡れ色になり、やや光沢が出ます。光沢を消したい場合は軽く水研ぎします。

※ 更にきれいに仕上げたい場合は、仕上げクリヤーを使用し、上塗りしますと光沢がある、きれいな表面に仕上げる事が出来ます。

※ 液の粘度が高く、塗装作業がやりにくい場合は、専用シンナーで10%程度希釈してご使用ください。



拭き取り



乾燥



研ぎ



完成

特殊塗料専門メーカー

ISO-9001認証

寿化工株式会社

www.kotobukikakou.co.jp

〒346-0111 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎724-1

TEL:0480-85-1045 FAX:0480-85-2204

